

## 1 ねんせいのかていがくしゅうについて

もくひょう

- ・いえにかえったらすぐにかていがくしゅうをしましょう。
- ・まいにち10ふんいじょうがくしゅうをしましょう。

はじめるまえに

- ・ がっこうからのがみやれんらくを、おうちのひとにみせましょう。
- ・ つくえのうえやまわりをかたづけましょう。
- ・ テレビやゲーム、おんがくはけしましょう。



こんながくしゅうをしてみましよう

しゅくだいはプリントがちゅうしんになりますが、かていがくしゅうちょうをつかうときは、したにかいてあることをさんこうにしてとりくみましよう。

がくしゅうないよう	やりかた
もじのれんしゅう (ひらかな・カタカナ・かんじ)	①おてほんのもじをよくみて、ていねいにこくかきます。「とめる」「はねる」「はらう」に、きをつけてかきましよう。 ②かんじはかきじゅんやかくすうを、たしかめましよう。
さんすうのもんだい	①すうじはただしくかきましよう。 ②けいさんははやくただしくできるようにしましよう。 ③プリントやドリルのもんだいをよくよんでやりましよう。
おんどくれんしゅう	①いまべんきょうしているところを1かいいじょうよみましよう ②おうちのひとにもきいてもらいましよう。
につき	①じぶんがしたことをおもいだして、そのときのきもちもかきましよう
テストを	①てすとのもんだいでまちがえたところは、もういちどやってみましよう。

おわったら

- ・ぷりんとやしゅくだいに、なまえをていねいにかいていますか。
- ・つくえのうえは、かたづいていますか。
- ・じかんわりのよういはしましたか。
- ・えんぴつはけずりましたか。